



## 平成23年3月期 第1四半期決算短信〔米国会計基準〕(連結)

平成22年8月13日

上場会社名 株式会社インターネットイニシアティブ 上場取引所 東  
 コード番号 3774 URL <http://www.iiij.ad.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 幸一  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役CFO (氏名) 渡井 昭久 TEL (03)5259-6500  
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月16日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	15,813	△0.1	266	△24.3	279	△6.9	247	36.8
22年3月期第1四半期	15,835	△3.0	351	△14.7	300	△3.1	180	6.7

	基本的1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益	希薄化後1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	1,219.31	1,219.31
22年3月期第1四半期	891.06	891.06

#### (2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	50,805	27,279	27,288	53.7	134,727.50
22年3月期	51,115	27,364	27,320	53.4	134,882.18

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	1,000.00	—	1,250.00	2,250.00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	1,250.00	—	1,250.00	2,500.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前 当期純利益		当社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当社株主に帰属する 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32,300	0.1	1,200	2.9	1,100	7.3	800	11.8	3,949.76
通期	84,500	24.3	4,800	40.7	4,100	43.4	3,000	34.3	14,811.60

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.7「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 有

新規 — 社 ( — )

除外 1社 (社名 (株)アイアイジェイテクノロジー)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

23年3月期 1Q	206,478株	22年3月期	206,478株
23年3月期 1Q	3,934株	22年3月期	3,934株
23年3月期 1Q	202,544株	22年3月期 1Q	202,544株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況の表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において当社グループの入手可能な情報に基づき、一定の前提(仮定)を用いて作成したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。また、今後の当社グループの事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、実際の業績が現状の見通し数値と大きく変わる可能性があります。業績予想につきましては、【添付資料】P.6「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	6
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	6
2. その他の情報	7
(1) 重要な子会社の異動の概要	7
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	7
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	7
3. 四半期連結財務諸表	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12
(2) 連結財務指標の調整表	13

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気は持ち直してきており自律的回復への基盤が整いつつありますが、高い水準の失業率等依然として厳しい状況にあります。先行きについては、企業収益の改善が続くなか景気が自律的回復へ向かうことが期待される一方で、海外景気の下振れ及び雇用情勢の悪化懸念等に留意が必要な状況であります。

当社グループが関連するデータ通信市場におきましては、アウトソーシングサービス分野への需要は堅調で、クラウド・コンピューティングとのコンセプトの台頭に見られるように今後の需要増加が期待されております。システムインテグレーション分野は、少しずつ回復の兆しが見られ今後の改善期待はあるものの、本格的な復調時期はまだ不透明で依然として厳しい状況にあると認識しております。

当第 1 四半期連結累計期間における営業収益につきましては、インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高は、企業のアウトソース活用によるコスト削減への需要を背景に前年同期比 2.0%増と堅調に推移いたしました。システムインテグレーション売上高は、案件需要は前年同期と比べると若干改善しつつあるものの、個別大口顧客において構築及び運用取引の縮小(前年同期比 12.3 億円減)があり、前年同期比 4.7%減となりました。これらより、営業収益は、前年同期とほぼ同水準の 15,813 百万円となりました。

利益面につきましては、売上総利益は前年同期比ほぼ横ばいであったものの、販売費、一般管理費及び研究開発費にて、人件関連費用の増加及び減価償却費の増加等により前年同期比 4.3%増の 2,759 百万円となり、当第 1 四半期連結累計期間の営業利益は、前年同期比 24.3%減の 266 百万円となりました。

セグメント別では、ネットワークサービス及び SI 事業の営業利益は、前年同期比 26.6%減の 432 百万円となりました。ATM 運営事業の営業損失は前年同期比 73 百万円減の 160 百万円となりました。

当第 1 四半期連結累計期間における税引前四半期純利益は、前年同期比 6.9%減の 279 百万円となりました。当社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等調整額(損)が前年同期比にて減少したことにより、前年同期比 36.8%増の 247 百万円となりました。

#### 【連結業績サマリー】

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 6 月 30 日)	増減率
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	(%)
営業収益合計	15,835	15,813	△0.1
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高	9,126	9,304	2.0
システムインテグレーション売上高	6,565	6,259	△4.7
機器売上高	137	144	5.7
ATM 運営事業売上高	7	106	1,318.4
売上原価合計	12,837	12,788	△0.4
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価	7,650	7,647	0.0
システムインテグレーション売上原価	4,876	4,793	△1.7
機器売上原価	119	119	0.3
ATM 運営事業売上原価	192	229	19.5
販売費、一般管理費及び研究開発費	2,647	2,759	4.3
営業利益	351	266	△24.3
税引前四半期純利益	300	279	△6.9
当社株主に帰属する四半期純利益	180	247	36.8

#### 【セグメント情報サマリー】

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 6 月 30 日)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
連結営業収益	15,835	15,813
ネットワークサービス及び SI 事業	15,922	15,816
ATM 運営事業	7	106
セグメント間取引消去	94	109
連結営業利益 (△損失)	351	266
ネットワークサービス及び SI 事業	589	432
ATM 運営事業	△233	△160
セグメント間取引消去	5	6

## ① 営業収益

当第 1 四半期連結累計期間における営業収益は、前年同期比 0.1%減の 15,813 百万円となりました。

## &lt;インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高&gt;

法人向け接続サービスの売上高は、前年同期比 0.5%増の 3,466 百万円となりました。IP サービスは、Gbps 超回線の契約数は前年同期末比 21 契約増となったものの、前年度中に生じた企業統合及び回線統合等による解約及び減額ならびに前四半期に発生した従量課金売上高の減少等の影響がありました。一方で、IIJ モバイルサービスは、当第 1 四半期にて大口契約の解約があったものの、堅調に増加いたしました。

個人向け接続サービスの売上高は、予定されていた個別 OEM サービス終了による OEM 売上高の減少等があり、前年同期比 0.2%減の 1,694 百万円となりました。

アウトソーシングサービスの売上高は、迷惑メール対策関連サービスや Web 経由のウイルス感染や情報漏洩を防ぐサービス、データセンター関連サービス等各サービスの売上高が堅調に増加し、前年同期比 4.1%増の 4,144 百万円となりました。

これらの結果、インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高は前年同期比 2.0%増の 9,304 百万円となりました。

インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高の内訳、インターネット接続サービスの契約数及び法人向け接続サービスの契約総帯域は、下記のとおりであります。

## 【インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高の内訳】

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 6 月 30 日)	増減率
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	(%)
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高合計	9,126	9,304	2.0
うち、法人向け接続サービス	3,448	3,466	0.5
うち、IP サービス (インターネットデータ センター接続サービスを含む)	2,347	2,238	△4.7
うち、IIJ FiberAccess/F 及び IIJ DSL/F (ブロードバンド対応型) サービス	726	740	1.9
うち、IIJ モバイルサービス (法人向け)	299	422	41.1
うち、その他	76	66	△13.0
うち、個人向け接続サービス	1,698	1,694	△0.2
うち、自社ブランド提供分	253	257	1.7
うち、ハイホープブランド提供分	1,302	1,303	0.1
うち、OEM 提供分	143	134	△6.1
うち、アウトソーシングサービス	3,980	4,144	4.1

## 【インターネット接続サービスの契約数】

	前第 1 四半期連結会計期間末 (平成 21 年 6 月 30 日現在)	当第 1 四半期連結会計期間末 (平成 22 年 6 月 30 日現在)	増減数
	契約数 (件)	契約数 (件)	(件)
法人向け接続サービス契約数合計	53,513	64,118	10,605
うち、IP サービス (100Mbps 未満)	925	904	△21
うち、IP サービス (100Mbps-1Gbps 未満)	227	269	42
うち、IP サービス (1Gbps 以上)	102	123	21
うち、インターネットデータセンター接続サービス	298	301	3
うち、IIJ FiberAccess/F 及び IIJ DSL/F (ブロードバンド対応型) サービス	26,274	28,691	2,417
うち、IIJ モバイルサービス (法人向け)	24,201	32,466	8,265
うち、その他	1,486	1,364	△122
個人向け接続サービス契約数合計	428,171	377,612	△50,559
うち、自社ブランド提供分	48,053	45,790	△2,263
うち、ハイホープブランド提供分	176,225	163,922	△12,303
うち、OEM 提供分	203,893	167,900	△35,993

## 【法人向け接続サービスの契約総帯域】

	前第 1 四半期連結会計期間末 (平成 21 年 6 月 30 日現在)	当第 1 四半期連結会計期間末 (平成 22 年 6 月 30 日現在)	増減
	帯域 (Gbps)	帯域 (Gbps)	(Gbps)
法人向け接続サービス契約総帯域 (注)	584.7	660.9	76.2

(注) 法人向け接続サービスのうち、IP サービス、インターネットデータセンター接続サービス及びブロードバンド対応型サービス各々の契約数と契約帯域を乗じることにより算出しております。

<システムインテグレーション売上高>

システムインテグレーション売上高は、第 1 四半期にて総取引量は少ない期間にあたりますが、個別大口顧客において取引縮小（構築にて前年同期比 5.7 億円減、運用にて前年同期比 6.6 億円減）があり、前年同期比 4.7%減の 6,259 百万円となりました。システム構築等による一時売上高は、景気低迷による企業の設備投資の縮小等の影響を強く受けた前年同期と比べると若干持ち直しがみられ、また前四半期からの持ち越し案件もあり、上述の個別売上減少要因があったものの、前年同期比 11.5%増の 2,011 百万円となりました。継続役務提供に基づく恒常的な運用保守売上高は、上述の個別売上減少要因等があり、前年同期比 10.8%減の 4,248 百万円となりました。

当第 1 四半期連結会計期間末のシステムインテグレーション及び機器販売の受注残高は、前年同期末比 3.0%増の 16,838 百万円となりました。このうち、機器売上を含むシステム構築等による一時売上に関する受注残高は前年同期末比 19.1%増の 4,580 百万円、システム運用保守に関する受注残高は前年同期末比 1.9%減の 12,258 百万円でありました。

<機器売上高>

機器販売は、顧客の要請に応じて機器の調達及び販売を行うものであり、当第 1 四半期連結累計期間の機器売上高は前年同期比 5.7%増の 144 百万円となりました。

<ATM 運営事業売上高>

ATM 運営事業は、連結子会社である㈱トラストネットワークスによるもので、銀行 ATM 及びそのネットワークシステムを構築し運営することにより ATM 利用に係る手数料収入を得るものであります。当第 1 四半期連結累計期間の売上高は 106 百万円となりました。

② 売上原価

当第 1 四半期連結累計期間における売上原価は、前年同期比 0.4%減の 12,788 百万円となりました。

<インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価>

インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価は、人件関連費用及び外注関連費用等の増加があったものの、回線関連費用の減少等があり、前年同期比はほぼ横ばいの 7,647 百万円となりました。インターネット接続及びアウトソーシングサービスの売上総利益は、前年同期比 12.3%増の 1,657 百万円となり、売上総利益率は前年同期比 1.6 ポイント改善し 17.8%となりました。

<システムインテグレーション売上原価>

システムインテグレーションの売上原価は、設備関連費用及び外注関連費用等の増加等があったものの、仕入の減少等があり、前年同期比 1.7%減の 4,793 百万円となりました。システムインテグレーションの売上総利益は、前年同期比 13.2%減の 1,466 百万円となり、売上総利益率は前年同期比 2.3 ポイント低下し 23.4%となりました。

<機器売上原価>

機器売上原価は、前年同期とはほぼ同水準の 119 百万円となりました。売上総利益は 25 百万円となり、売上総利益率は前年同期比 4.5 ポイント改善し 17.4%となりました。

<ATM 運営事業売上原価>

ATM 運営事業売上原価は、外注費用の削減等があり、229 百万円となりました。

③ 販売費、一般管理費及び研究開発費

当第 1 四半期連結累計期間における販売費、一般管理費及び研究開発費の総額は、前年同期比 4.3%増の 2,759 百万円となりました。

<販売費>

販売費は、主として継続的な人件関連費用の増加等により、前年同期比 6.2%増の 1,406 百万円となりました。

<一般管理費>

一般管理費は、主として減価償却費の増加等により、前年同期比 1.6%増の 1,265 百万円となりました。

<研究開発費>

研究開発費は、前年同期比 15.1%増の 88 百万円となりました。

④ 営業利益

当第 1 四半期連結累計期間における営業利益は、売上総利益は前年同期比はほぼ横ばいであったものの、販売費、一般管理費及び研究開発費の増加があり、前年同期比 24.3%減の 266 百万円となりました。

⑤ その他の収益 (△費用)

当第 1 四半期連結累計期間におけるその他の収益 (△費用) は、受取配当金及び投資有価証券売却益等の増加及び支払利息の減少等により、14 百万円のその他の収益となりました。

⑥ 税引前四半期純利益

当第 1 四半期連結累計期間における税引前四半期純利益は、前年同期比 6.9%減の 279 百万円となりました。

⑦ 四半期純利益

当第 1 四半期連結累計期間における法人税等は、法人税等調整額 (損) 88 百万円 (前年同期は 186 百万円) の計上等があり、120 百万円の費用となりました。

当第 1 四半期連結累計期間における持分法による投資損益は、34 百万円の利益となりました。

これらの結果、当第 1 四半期連結累計期間における四半期純利益は、前年同期比 121.1%増の 193 百万円となりました。

⑧ 当社株主に帰属する四半期純利益

当第 1 四半期連結累計期間における非支配持分に帰属する四半期純損失は、GD<sub>X</sub> Japan(株)及び(株)トラストネットワークスに係る損失により 54 百万円となりました。

この結果、当第 1 四半期連結累計期間における当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比 36.8%増の 247 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び株主資本の状況

当第 1 四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比 310 百万円減少し、50,805 百万円となりました。

前連結会計年度末からの主な増減内容として、流動資産において、前払費用の増加 1,426 百万円、売掛金の減少 1,761 百万円及びたな卸資産の減少 169 百万円等がありました。流動負債において、繰延収益の増加 466 百万円及び買掛金及び未払金の減少 547 百万円等がありました。長期リース債務残高は、前連結会計年度末比 351 百万円減少し 3,306 百万円となりました。

当第 1 四半期連結会計期間末におけるその他投資の残高は、前連結会計年度末比 60 百万円増加し 2,642 百万円となり、その内訳は、非上場株式等 1,486 百万円、上場株式等の売却可能有価証券 888 百万円及び出資金等 268 百万円でありました。

当第 1 四半期連結会計期間末における電話加入権を除くのもの等の非償却無形固定資産の残高は 2,806 百万円となり、その内訳は、のれん 2,614 百万円及び商標権 192 百万円でありました。また、償却対象無形固定資産の残高は 2,560 百万円となり、その内訳は、顧客関係 2,486 百万円及びライセンス 74 百万円でありました。

当第 1 四半期連結会計期間末における当社株主に帰属する資本の額は、前連結会計年度末比 31 百万円減の 27,288 百万円となり、当社株主に帰属する資本比率は、53.7%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第 1 四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、9,137 百万円(前年同期末における現金及び現金同等物は 9,897 百万円)となりました。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

当第 1 四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、営業利益 266 百万円と前年同期比にて減少しましたが、売掛金の減少 1,768 百万円、たな卸資産及び前払費用等の増加 1,084 百万円等の営業資産の増減、未払費用及びその他営業負債の増加 1,085 百万円及び買掛金及び未払金の減少 812 百万円等の営業負債の増加があり、これらを主な要因として、2,274 百万円の収入となりました。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

当第 1 四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、主として有形固定資産の取得による 913 百万円の支出等があり、955 百万円の支出となりました。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

当第 1 四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、キャピタル・リース債務の元本返済 745 百万円及び平成 22 年 3 月期の期末配当金の支払い 253 百万円等があり、これらを主な要因として、928 百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社の第 1 四半期業績は、例年 季節要因にて売上及び利益規模がもっとも小さくなる傾向があります。当第 1 四半期の営業利益水準は、年度変更に伴う費用水準の増加等により、前年同期比にて若干減少いたしました。一方で、システムインテグレーション案件への需要は前年度に比べて少しずつ改善しつつあると認識しており、引き続き、売上及び利益規模が大きくなる第 4 四半期に向けたシステムインテグレーション案件の獲得、ストック売上の継続積み上げ及び費用管理に努めてまいり所存です。

これらにより、平成 22 年 6 月 1 日に公表した平成 23 年 3 月期の連結業績予想に変更はありません。



## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

当社は、平成 22 年 4 月 1 日付にて、当社の完全子会社である (株) アイアイジェイテクノロジーを吸収合併いたしました。当該吸収合併により、当該特定子会社は消滅いたしました。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

平成 22 年 4 月 1 日より、ASU2009-16「譲渡及びサービシング—金融資産の譲渡に関する会計処理」を適用しております。当 ASU は金融資産の譲渡に関する情報の開示を充実させるものです。その情報には、財政状態や財務パフォーマンス及びキャッシュ・フローへの譲渡の影響を含みます。当 ASU の適用は当社グループの財政状態及び経営成績に重要な影響を与えませんでした。

平成 22 年 4 月 1 日より、ASU2009-17「連結—変動持分事業体と関係する企業の財務報告の改善」を適用しております。当 ASU は変動持分事業体の連結のガイダンスを修正するもので、企業の変動持分事業体への継続的関与に関して追加の開示を要求するものです。当 ASU の適用は当社グループの財政状態及び経営成績に重要な影響を与えませんでした。

平成 22 年 4 月 1 日より、ASU2010-06「公正価値測定及び開示：公正価値による測定に関連する開示の改善」を適用しております。当 ASU はレベル 1 と 2 の間での移動に関する追加開示及びレベル 3 での測定に関連する活動についての追加開示を要求するもので、用いられたインプットと評価の技法を明確にしようとするものです。当 ASU の適用は当社グループの財政状態及び経営成績に重要な影響を与えませんでした。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表 (未監査)

区分	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日現在)		前連結会計年度末 (平成22年3月31日現在)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産:				
現金及び現金同等物	9,137,145		8,764,415	
売掛金				
－平成22年6月30日及び平成22年3月31日現在、それぞれ29,583千円及び37,178千円の貸倒引当金控除後	9,635,137		11,396,597	
たな卸資産	638,528		807,803	
前払費用	3,019,030		1,593,000	
繰延税金資産-流動	1,445,824		1,570,746	
その他流動資産				
－平成22年6月30日及び平成22年3月31日現在、それぞれ720千円の貸倒引当金控除後	754,808		762,081	
流動資産合計	24,630,472	48.5	24,894,642	48.7
持分法適用関連会社に対する投資	1,166,709	2.3	1,131,354	2.2
その他投資	2,641,754	5.2	2,581,610	5.1
有形固定資産-純額				
－平成22年6月30日及び平成22年3月31日現在、それぞれ18,452,419千円及び17,653,271千円の減価償却累計額控除後	13,221,294	26.0	12,970,152	25.4
のれん	2,614,319	5.1	2,639,319	5.2
その他無形固定資産-純額	2,761,016	5.4	2,819,187	5.5
敷金保証金	2,006,504	4.0	2,003,862	3.9
繰延税金資産-非流動	573,454	1.1	685,370	1.3
その他資産				
－平成22年6月30日及び平成22年3月31日現在、それぞれ88,722千円及び91,319千円の貸倒引当金、並びに16,701千円の貸付金に対する評価性引当金控除後	1,189,807	2.4	1,389,954	2.7
資産合計	50,805,329	100.0	51,115,450	100.0
(負債及び資本の部)				
流動負債:				
短期借入金	4,520,000		4,450,000	
短期リース債務	2,644,694		2,729,673	
買掛金及び未払金	6,420,305		6,967,654	
未払費用	1,317,647		1,184,483	
退職給付引当金-流動	14,539		14,539	
繰延収益-流動	1,910,711		1,445,174	
その他流動負債	740,031		922,345	
流動負債合計	17,567,927	34.6	17,713,868	34.7
長期リース債務	3,306,208	6.5	3,657,657	7.2
退職給付引当金-非流動	1,362,297	2.7	1,302,054	2.5
繰延税金負債-非流動	50,766	0.1	212,773	0.4
繰延収益-非流動	952,856	1.8	560,677	1.1
その他固定負債	286,563	0.6	304,718	0.6
負債合計	23,526,617	46.3	23,751,747	46.5
約定債務及び偶発債務				
資本:				
当社株主に帰属する資本:				
資本金:普通株式				
－平成22年6月30日及び平成22年3月31日現在、それぞれ授權株式数:377,600株、発行済株式数:206,478株	16,833,847	33.1	16,833,847	32.9
資本剰余金	27,443,600	54.0	27,443,600	53.7
欠損金	△16,726,308	△32.9	△16,720,092	△32.7
その他の包括利益累計額	143,654	0.3	168,769	0.3
自己株式				
－平成22年6月30日及び平成22年3月31日現在、当社が保有する株式数:3,934株	△406,547	△0.8	△406,547	△0.8
当社株主に帰属する資本合計	27,288,246	53.7	27,319,577	53.4
非支配持分	△9,534	△0.0	44,126	0.1
資本合計	27,278,712	53.7	27,363,703	53.5
負債及び資本合計	50,805,329	100.0	51,115,450	100.0

## (2) 四半期連結損益計算書(未監査)

区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
営業収益:				
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高:				
法人向け接続サービス	3,448,493		3,465,820	
個人向け接続サービス	1,697,894		1,694,436	
アウトソーシングサービス	3,979,443		4,143,759	
合計	9,125,830		9,304,015	
システムインテグレーション売上高:				
構築	1,803,635		2,011,495	
運用保守	4,761,011		4,247,529	
合計	6,564,646		6,259,024	
機器売上高	136,575		144,423	
ATM運営事業売上高	7,459		105,801	
営業収益合計	15,834,510	100.0	15,813,263	100.0
営業費用:				
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価	7,650,504		7,646,798	
システムインテグレーション売上原価	4,875,725		4,792,872	
機器売上原価	118,927		119,285	
ATM運営事業売上原価	191,769		229,148	
売上原価合計	12,836,925	81.1	12,788,103	80.9
販売費	1,324,880	8.4	1,406,371	8.9
一般管理費	1,245,145	7.9	1,264,868	8.0
研究開発費	76,682	0.4	88,242	0.5
営業費用合計	15,483,632	97.8	15,547,584	98.3
営業利益	350,878	2.2	265,679	1.7
その他の収益(△費用):				
受取利息	5,714		5,568	
支払利息	△ 87,024		△ 57,513	
為替差損益	9,663		△ 3,173	
その他投資の売却に係る利益	-		16,019	
その他投資に係る評価損失	△ 1,504		△ 5,887	
その他一純額	22,129		58,489	
その他の収益(△費用)合計一純額	△ 51,022	△ 0.3	13,503	0.1
法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益	299,856	1.9	279,182	1.8
法人税等	243,943	1.5	120,356	0.8
持分法による投資損益	31,513	0.2	34,478	0.2
四半期純利益	87,426	0.6	193,304	1.2
控除一非支配持分に帰属する四半期純損失	93,052	0.5	53,660	0.4
当社株主に帰属する四半期純利益	180,478	1.1	246,964	1.6
1株当たり四半期純利益				
基本的加重平均流通普通株式数(株)	202,544		202,544	
希薄化後加重平均流通普通株式数(株)	202,544		202,544	
基本的普通株式1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益(円)	891.06		1,219.31	
希薄化後普通株式1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益(円)	891.06		1,219.31	

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(未監査)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー：		
四半期純利益	87,426	193,304
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整：		
減価償却費等	1,359,820	1,251,044
退職給付引当金繰入額－支払額控除後	58,682	60,243
貸倒引当金戻入益	△ 5,049	△ 5,317
有形固定資産除却損	8,965	5,288
その他投資の売却に係る利益	-	△ 16,019
その他投資に係る評価損失	1,504	5,887
投資有価証券受贈益	-	△ 18,060
為替差損-純額	11,918	20,246
持分法による投資損益(受取配当金控除後)	△ 31,513	△ 34,478
繰延税金費用	185,982	88,313
その他	-	48,798
営業資産及び負債の増減－企業及び事業の買収による影響額の控除後：		
売掛金の減少	1,734,601	1,767,614
たな卸資産、前払費用、その他流動資産及びその他固定資産の増加	△ 500,933	△ 1,084,214
買掛金及び未払金の減少	△ 936,518	△ 812,009
未払法人所得税の減少	△ 155,467	△ 282,219
未払費用、その他流動負債及びその他固定負債の増加	344,462	1,085,196
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,163,880	2,273,617
投資活動によるキャッシュ・フロー：		
有形固定資産の取得	△ 1,094,298	△ 912,587
売却可能有価証券の取得	△ 6,750	△ 36,283
その他投資の取得	-	△ 50,000
売却可能有価証券の売却による収入	-	4,579
その他投資の売却による収入	13,500	20,000
敷金保証金の支払	△ 34,229	△ 4,503
敷金保証金の返還	2,337	1,985
積立保険料の支払	△ 13,615	△ 7,391
保険払戻金	27,613	29,642
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,105,442	△ 954,558
財務活動によるキャッシュ・フロー：		
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金による調達	5,100,000	50,000
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金及び長期借入金の返済	△ 5,100,000	-
キャピタル・リース債務の元本返済	△ 929,625	△ 744,757
当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金の純増減	△ 200,000	20,000
配当金の支払額	△ 202,544	△ 253,180
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,332,169	△ 927,937
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響	△ 16,557	△ 18,392
現金及び現金同等物の増加額	△ 290,288	372,730
現金及び現金同等物の期首残高	10,187,724	8,764,415
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,897,436	9,137,145
キャッシュ・フローに係る追加情報：		
利息支払額	95,241	56,889
法人所得税支払額	207,572	313,436
現金支出を伴わない投資及び財務活動：		
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	395,145	308,411
有形固定資産の取得に係る未払額	355,442	893,569

## (4) 継続企業の前提に関する注記 (未監査)

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報 (未監査)

ビジネスセグメント情報：

営業収益：

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
	金額(千円)	金額(千円)
ネットワークサービス及びシステム インテグレーション事業	15,921,322	15,815,529
外部顧客に対するもの	15,827,051	15,707,462
セグメント間取引	94,271	108,067
ATM運営事業	7,459	105,801
外部顧客に対するもの	7,459	105,801
セグメント間取引	-	-
セグメント間取引消去	94,271	108,067
連結	15,834,510	15,813,263

営業利益(△損失)：

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
	金額(千円)	金額(千円)
ネットワークサービス及びシステム インテグレーション事業	588,834	432,091
ATM運営事業	△232,912	△160,492
セグメント間取引消去	5,044	5,920
連結	350,878	265,679

なお、地域別情報については、海外取引に重要性がないため、開示していません。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 (未監査)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績は、下記のとおりであります。

区分	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日至平成22年6月30日)	
	生産実績 (千円)	前年同期比 (%)
システムインテグレーション	4,660,109	△3.4
合計	4,660,109	△3.4

(注)1 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 前年同期比の欄の%表示は、対前期増減率を記載しております。

3 当社グループは、インターネット接続及びアウトソーシングサービス、機器販売ならびにATM運営事業において生産を行っておりませんので、これらに係る生産実績の記載事項はありません。

## ② 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績は、下記のとおりであります。

区分	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日至平成22年6月30日)			
	受注実績 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
システムインテグレーション(構築)及び機器販売	3,571,972	22.3	4,579,876	19.1
システムインテグレーション(運用保守)	6,111,198	16.4	12,258,381	△1.9
合計	9,683,170	18.5	16,838,257	3.0

(注)1 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 前年同期比の欄の%表示は、対前期増減率を記載しております。

3 当社グループは、インターネット接続及びアウトソーシングサービスならびにATM運営事業において受注生産を行っておりませんので、これらに係る受注実績及び受注残高の記載事項はありません。

4 システムインテグレーション(構築)及び機器販売に関しましては、受注段階では区分が困難であるため、合計額にて記載しております。

## ③ 販売実績

前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間における販売実績は、下記のとおりであります。

区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日至平成22年6月30日)	前年同期比 (%)
	金額(千円)	金額(千円)	
インターネット接続及びアウトソーシングサービス合計	9,125,830	9,304,015	2.0
うち、法人向け接続サービス	3,448,493	3,465,820	0.5
うち、個人向け接続サービス	1,697,894	1,694,436	△0.2
うち、アウトソーシングサービス	3,979,443	4,143,759	4.1
システムインテグレーション合計	6,564,646	6,259,024	△4.7
うち、構築	1,803,635	2,011,495	11.5
うち、運用保守	4,761,011	4,247,529	△10.8
機器販売	136,575	144,423	5.7
ATM運営事業	7,459	105,801	1,318.4
合計	15,834,510	15,813,263	△0.1

(注)1 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 前年同期比の欄の%表示は、対前期増減率を記載しております。

3 前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間において、総販売実績に対する割合が100分の10を超える主要な販売先はありませんので、主要な販売先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合について記載を省略しております。

## (2) 連結財務指標の調整表

## ① Adjusted EBITDA (償却前営業利益) (3ヶ月)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30日)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
Adjusted EBITDA (償却前営業利益)	1,711	1,517
減価償却費等	1,360	1,251
営業利益	351	266
その他の収益 (△費用) -純額	△51	14
法人税等	244	121
持分法による投資損益	31	34
四半期純利益	87	193
控除 - 非支配持分に帰属する四半期純損失	93	54
当社株主に帰属する四半期純利益	180	247

## ② 設備投資 (3ヶ月)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30日)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
設備投資額 (キャピタル・リースを含む)	1,489	1,221
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	395	308
有形固定資産の取得額	1,094	913

(注) 当社の四半期連結財務諸表は、米国会計基準に基づき作成しておりますが、米国会計基準以外の指標 (当社の公表するAdjusted EBITDA (償却前営業利益)、設備投資など) について公表する場合には、当該指標の算定根拠 (調整表) を添付することが、米国 SEC (米国証券取引委員会) より求められております。